

(第3種郵便物認可)

## 中小企業 診断士による 経営 Q&A

**Q** 製造業で5S活動が大事と聞きますが、いつの間にか途中でやらなくなってしまう、中断と再開を繰り返しています。5S活動を定着化するためにはどうしたらよいでしょうか。

**A** 5S (①整理②整頓③清掃④清潔⑤習慣化) またはしつけ) は主に製造業で実施され、定着すると大きな効果を発揮しますが、取り組み自体が長続きせずに中断と再開を繰り返すといった問題を抱える事業者が多く見られます。

実際に訪問して現場を確認すると、多くの場合、次の3点の事象が発生しています。

「一、5Sの意味を勘違いしている(解釈がバラバラ)」

「整理」「整頓」などは普段の生活でも使う言葉ですが、5Sにおいては定義が異なります。例えば、5Sにお

実際に訪問して現場を確認すると、多くの場合、次の3点の事象が発生しています。

「一、5Sの意味を勘違いしている(解釈がバラバラ)」

「整理」「整頓」などは普段の生活でも使う言葉ですが、5Sにおいては定義が異なります。例えば、5Sにお

## 5S活動が頓挫する理由とは

ける「整理」とは「必要なものと不要なものを区別し、不要なものを処分すること」ですが、単に「乱れたものを整理するだけ」と理解している方が多いのが実情です。このように5Sの認識が社内で統一されていない場合には、人によってやりかたが異なることと違和感が生じ、次

「二、5Sの目的が共有されていない」

5Sの最大の目的とは、職場環境の改善を繰り返す営みを通じて、利益を生み出しやすくする組織の土壌を作ることです。しかし、その目的がメンバー間で十分に共有されず、単なる「職場美化活動」に留まることが多く見受けられます。その結果、5S活動の意義が十分に感じられず、取り組みがなくなってしまうのです。

「三、上司が5S活動に細かく指示しすぎている」

「二、5Sの目的が共有されていない」

5Sの最大の目的とは、職場環境の改善を繰り返す営みを通じて、利益を生み出しやすくする組織の土壌を作ることです。しかし、その目的がメンバー間で十分に共有されず、単なる「職場美化活動」に留まることが多く見受けられます。その結果、5S活動の意義が十分に感じられず、取り組みがなくなってしまうのです。

「三、上司が5S活動に細かく指示しすぎている」